

山武農業事務所

普及だより

山武農業事務所

山武の



山武農林業振興普及協議会

〒283-0006 東金市東新宿1-11

☎ 0475-54-0226 FAX 52-7914

ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-sanbu/>

県内屈指の産地の強化に向けて取り組んでいます!!



ネギの安定出荷の拠点となる
JA山武都市さんむ中央集出荷センター



秋冬、春ともに利用されるニンジン収穫機



雇用導入を図るためのトマト農家への経営訪問



ナス株元のトンネルを重点的に
加温する低コスト技術の実証

山武地域には、多様な野菜品目で県内屈指の産地が形成されています。農業事務所では代表的な品目であるネギ、ニンジン、トウモロコシといった露地野菜、トマト、キュウリ、ナスといった施設野菜の産地強化を目指して、重点的な支援活動を展開しています。

ネギは、物量と安定した出荷が単価の確保につながるため、集出荷センターを活用した産地の維持・発展を図っています。夏どりや秋どりの安定生産による作期拡大、経営規模拡大を支える省力技術等の導入を推進しています。

秋冬ニンジン主体の産地では、持続的な農業の発展と農家の所得向上を図ります。スイカに加え、春ニンジンを中心とした新規品目の導入による輪作体系を確立していきます。

トマト、キュウリ、ナスなどの施設果菜類では、病害虫や燃油等のコスト高騰が問題となつていきます。ウイルス病等の防除が難しい病害虫の適正防除を行うとともに、低コスト技術の導入や労力確保に向けた取組を進めています。

飼料用米生産における多収性専用品種の栽培について

平成26年度の経営所得安定対策では、飼料用米は単収により交付金変動する「数量払い」が導入されました。多収性専用品種（以下、専用品種）の栽培は、増収が期待できるとともに、産地交付金の追加配分の対象となるといった利点があります。そこで、専用品種の栽培についての留意点を紹介します。

◆播種量

専用品種は種子の大きな品種が多いので、品種により播種量を増やします。

◆浸種

浸種温度の影響を受けやすく、水温10℃以下の場合、出芽不良の要因となるので温度管理に注意します。

◆施肥

多収性を生かすために多肥栽培（食用米の1.5〜2倍程度）が必要で。

◆農薬使用

玄米で出荷する場合は食用米栽培と同様に使用できませんが、籾米のまま家畜に給与する場合は、出穂期以降に使用できる農薬が限られるので注意します。

◆籾摺り

粒が大きな品種は、選別部が回転式の籾摺り機では籾と玄米を十分に選別できない場合があるので、揺動式の籾摺り機を使用します。

◆専用品種の種類

産地交付金の対象となる専用品種は、「べこあおば」、「夢あおば」など国が指定する品種に加え、千葉県では「アキヒカリ」「初星」が認定されています。種子の入手方法については、改良普及課までお問い合わせください。



ブルーベリーの栽培方法

◆ブルーベリーの種類

栽培されているブルーベリーには大きく分けてハイブッシュ系とラビットアイ系の2種類があります。ハイブッシュ系の収穫期は6月〜7月、ラビットアイ系は7月〜8月です。ラビットアイ系は樹勢が強く収量も多いため、初心者にはラビットアイ系の方が育てやすいでしょう。

◆定植方法

ブルーベリー（特にラビットアイ系）は自家受粉しにくいので、複数の異なる品種を植えるようにしてください。

① 植栽間隔

樹の間は15cm〜20cm離して植えてください。ラビットアイ系の場合は樹勢が強いので間隔を広めにとりましょう。

② 植え穴の準備

ブルーベリーはpH4〜5の酸性土壌を好みます。幅70cm、深さ50cm程度の穴

を掘り、モミガラ20kg、ピートモス20kg、硫黄粉末少々を掘り起こした土とよく混ぜます。硫黄粉末はpHを下げるのに効果的ですが、入れ過ぎるとEC（電気伝導度）が高くなるため、注意してください。

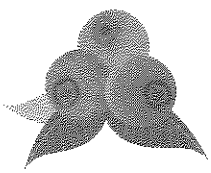
③ 定植

植え付ける際は、水をよく含ませたピートモスで根をくるむようにして埋め戻します。植え付けた後は乾燥防止と除草を兼ねて、稲わら等を株元に厚めに敷きましょう。定植直後は肥料は必要ありません。こまめに灌水し、乾燥しないように注意しましょう。

最後に風で倒れないように支柱を立て固定します。

◆収穫について

収穫できるのは3年目以降です。翌年の春に花が咲きますが、つぼみの時に全て摘み取ってください。



イチゴの害虫、ハダニ

御注意ください!

厄介なハダニ

イチゴの害虫の中で、最も厄介なものがハダニです。

昨年は、夏の高湿乾燥でハダニの繁殖しやすい条件が整ったことに加え、大型台風の影響を受けて防除が遅れたため、ハダニが大発生する圃場がありました。今年も野外ではハダニが多く観察されており、ハダニのハウスへの侵入に注意が必要です。

ハダニは薬剤に対する抵抗性を獲得しやすく、現在登録のある薬剤で効果が期待できるものは少ないため、天敵農薬（カブリダニ類）の導入が進んでいきます。

ハダニ防除のポイント

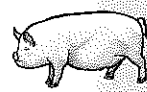
天敵農薬によるハダニ防除成功のカギは、イチゴの苗と共に本圃に連れ込むハダニを減らすことです。ハダニが少ない状態で天敵農薬を使用すれば、ハダニ

ニの増殖量より天敵の捕食量が多い状態を保つことができ、被害を抑えることができます。ハウス周りの除草と、除草後にハウス内に侵入したハダニの防除を徹底し、ハダニ被害ゼロを目指しましょう!

表 イチゴ殺虫剤の防除例

時期	農薬名	適用害虫
8月	トクチオン乳剤	ハダニ類
	アニキ乳剤	ハスモンヨトウ、オオタバコガ
9月 ～ 10月	モスピラン粒剤	アブラムシ類、コガネムシ類など
	コテツフロアブル	オオタバコガ、ハダニ類など
	アフーム乳剤	ハダニ類、ヨトウムシなど
放飼直前	コロマイト水和剤	ハダニ類、シクラメンホコリダニ
	プレバソンフロアブル5	ハスモンヨトウ
	マッチ乳剤	ハスモンヨトウなど
	ダニサラバフロアブル	ハダニ類
	スターマイトフロアブル	ハダニ類

防疫対策を今二度見直し、徹底しましょう



家畜の伝染病はウイルス等の目には見えない病原体が原因となり発生します。防除するためには、日頃からの防疫対策がとても重要です。

既に実行されている方も含め、今一度、対策を確認しましょう。

衛生管理区域を

作りましょう

衛生管理区域とは、病原体の侵入を防止するために衛生的な管理が必要となる区域のことで、畜舎やその周辺の飼料タンク、飼料倉庫等が該当します。

柵やロープ、白線、プランター等を利用して区分をしましょう。さらに、立て看板等で衛生管理区域であることを明確にすることで、必要以上の人や車両が出入りしないようにしましょう。

衛生管理区域への病原体の持ち込みを防止しましょう

衛生管理区域の出入口付近では、車両や器具等を出入りの際に消毒しましょう。また、畜舎出入口には、踏み込み槽を設置します。さらに、畜舎周囲や衛生管理区域外縁では、幅2m以上消毒薬を散布しましょう。

◆4%炭酸ナトリウム液（水10ℓに対して炭酸ナトリウム400g）・車両・器具の消毒。畜舎出入口の踏み込み槽。

◆消石灰・畜舎周囲・衛生管理区域外縁。表面がムラなく白くなる程度散布。

消毒薬が汚れた場合は、すぐに交換しましょう。また、汚れていなくても定期的な交換、散布をする必要があります。



衛生管理区域の立て看板

新規就農を応援する制度が変わります

認定新規就農者

効率的かつ安定的な農業経営を育成することを目指した農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、市町村の定めた基本構想に新規就農者が位置付けられるようになりました。

これに伴い、10月1日から新規就農の認定が、県から市町村に移行し、新規就農者から認定農業者に至るまでの支援を市町村が一貫して行えるようになります。

青年等就農資金

認定新規就農者への無利子融資制度については、貸付主体が県から日本政策金融公庫に変更になるとともに、次のように利便性が向上します。

- ① 個人の他に青年等が役員の場合を占める法人も対象
- ② 農業経営を開始してから5

- ③ 年間申請が可能
- ④ 運転資金の借入期間の拡充など

青年就農給付金

① 準備型（県の認定）

農業を始めようとする方は、技術習得などの研修期間中に、年間150万円の給付を受けられることができます。

給付に当たり、年齢制限、研修機関や研修時間、研修後に就農するまでの期間等の要件があります。

研修後は、自ら農業経営を行うか農業法人に就職する必要があるとあります。親元就農も可能ですが、5年以内に経営承継する場合があります。

② 経営開始型（市町村の認定）

新規就農者の経営が軌道に乗るまでの支援として、個人で年間150万円の給付を受けることができます。

また、夫婦合わせて1.5人分の225万円の給付を受けることができます。ただし、家族経営協定を締結するなど、共同経営者であることが明確な場合に限りません。

給付に当たり、市町村による認定新規就農者であること、独立自営就農であること、人・農地プランへ位置付けるなどの要件があります。

親元就農の方も対象になりますが、新規参入と同等のリスク（新たな作目の導入、多角経営化等）を負うと認められること、親と経営の分離をすること、農地の所有権の移転等が必要になります。

【問合せ先】

「認定新規就農者」

青年就農給付金（経営開始型）
各市町村農政関係各課

「青年等就農資金」

日本政策金融公庫千葉支店
043(238)8501
「青年就農給付金（準備型）」
山武農業事務所企画振興課
0475(54)1122

千葉県立農業大学校 平成27年度入学生の 募集

農業の発展に寄与する優れた農業の担い手や指導者の育成を目指し、左記の日程で入学試験を行います。

推薦入試

平成26年10月28日（火）

一般入試

A日程 平成27年1月8日（木）

B日程 平成27年3月2日（月）

詳しい受験資格等の情報は左記のホームページに掲載します。御不明の点については電話で直接お問い合わせください。

申込・問い合わせ先

千葉県立農業大学校
電話 0475(52)5121
<http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/>

